

一般社団法人輝水会
平成29年度第6回通常理事会議事録

日 時	平成30年3月20日（火）	午後17時00分～
場 所	東京都豊島区西池袋 1-12-1	池袋エソラ（Esola）4F 本と珈琲 梟書茶房
理事総数	4名	
監事総数	1名	
出席理事	4名 手塚 由美、三嶋 完治、木畑 実麻、小川 彰	
出席監事	1名 阿部 英雄	

定款第29条の規定により、理事長手塚由美が議長席につき、過半数以上に当たる理事の出席を得ているので、本理事会は適法に成立した旨を告げ議事に入った。

記

【決議事項】

第1号議案 平成30年度事業計画・予算書案の件

平成29年度第5回通常理事会で協議した平成30年度事業計画・予算書について議場に諮ったところ、全員意義なくこれを承認可決した。

第2号議案 平成30年度の理事会及び社員総会日程の件

平成30年度の理事会及び定時社員総会の日程について諮った所、平成30年度第1回通常理事会を5月2日（水）18:30～行うこととした。また平成29年度第6回定時社員総会は6月17日（日）15:00～池袋周辺にて行い、社員総会終了後第2回通常理事会を開催する旨、全員意義なく承認可決した。

【協議事項】

1. 経営委員会設置の件

議長より本件について別添え付属資料を示しながら説明に入った。三嶋理事より「経営委員会」は今後法人の自律的ガバナンスを行うため設置することが望ましく、理事の任務を今期（平成29年度第6回定時社員総会終了後）限りとし、来期からは「経営委員会」を「機関」（機能）として公益認定及び当法人が考える人々の Well Being を打ち出し「民」の立場で公共を担う組織に成長したいとの説明があった。阿部監事より、三嶋理事はすでに今までもある意味「経営役」として法人に係ってきたため、是非とも経営面から法人を支えてもらいたいとの意見があった。また、一般社団法人輝水会 経営委員会規程（素案）の文面についていくつかの助言があった。三嶋理事より、委員には三嶋理事の他、外部の有識者を招き組織したいとの説明があった。経営委員会設置・一般社団法人 経営委員会規程について、次回平成30年度第1回通常理事会の決議事項とする。

【追加の協議事項】

2. パラスポーツマガジン社より取材の件

議長より本件について別添え付録資料を示しながら説明に入った。平成30年4月上旬、パラスポーツマガジン社よりプールの活動について取材を受けることについて、全員意義なくこれを承認した。

【報告事項】

1. 南東北病院との会合の件（別紙参照）

議長より別添え資料を示しながら説明に入った。議長より補足の説明として、3月15日（木）世田谷区立総合福祉センターにおいて、梅が丘拠点の住民・利用者向け合同（世田谷区福祉課・世田谷区立総合福祉センター・南東北病院の三者）説明会があり、出席した際、前回面会した南東北病院グループの事務長鈴木氏に再度挨拶でき、また、同席していたPTの新開氏は学生時、王子の東京都障害者スポーツセンターにおいて、障害者の水泳を、当法人と懇意がある山川氏より指導を受けており、今後良い形で連携できることが望ましいとの報告があった。

2. 東京ホームタウン大学における登壇の件（別紙参照）

議長より別添え資料を示しながら説明に入った。平成30年度の長期プロボノ支援については4月以降詳細がわかるので、検討したいとの説明があった。

3. 世田谷保健所動画投稿の件（別紙参照）

議長より別添え資料を示しながら説明があり、3月29日（木）世田谷区民会館にて表彰式が行われるとの旨報告があった。その後、入賞した1分動画を回覧した。

4. 旭神経内科リハビリテーション病院との会合の件（別紙参照）

議長より別添え資料を示しながら説明に入った。小川理事より、3月7日（水）松戸市の旭神経内科リハビリテーション病院、(医) 事業部部長賀曾利氏・小林PT・医療相談員橋氏・デイサービス夢子藤井氏と会合を行った旨報告があった。また会合の際、「リハ・スポーツ」に参加できる対象者についての基準を設けることが望ましいとの意見が出たとの報告があった。また、来年度、具体的に決まった際、早急な対応が望まれるため準備したいとの意見があった。

5. 世田谷区立総合福祉センターにおける「障害者の水中運動指導法」講習会の件

木畑理事より、別添え資料（講習会資料）を示しながら説明に入った。参加者は世田谷区立総合福祉センター和島係長を含む6名（内プール見学者2名）。座学での講習30分+水中での講習60分を行い、このような形態の講習会を「リハ・スポーツ」の水中運動の際のサポート者への事前講習会にも生かしたいとの意見があった。

6. 平成30年度総合福祉センター交流事業「リハビリ・スポーツ教室」ポスターの件

議長より別添え資料を示しながら説明に入った。平成30年度総合福祉センター社会参加促進・交流事業として5月より開催の「リハビリ・スポーツ教室」参加者募集の周

知を行っている旨報告があった。

7. 世田谷区立総合福祉センター紀要への掲載の件（別紙参照）

議長より別添え資料を示しながら説明に入った。世田谷区立総合福祉センターの紀要の原本を示し、掲載されたことを報告した。

8. 松戸市デイサービス夢子「リハ・スポーツ教室」アンケートの件（別紙参照）

議長より別添え資料を示しながら説明に入った。平成30年2月3日終了のリハ・スポーツ参加者と家族からのアンケート結果によると、参加者本人の変化を家族が喜んでいる記述が多く見られ、参加者からは自主的多活動とともに、プールでの活動は今後も続けていきたいとの声が多かったとの報告があった。

9. 助成金の件

議長より別添え資料を示しながら説明に入った。三嶋理事より、当法人のHPの内容を当法人が現在行っている事業との整合性をもたらすよう手直しする必要があるとの意見があった。これに対し議長からは、来年度のHPリニューアルに向け経費も計上していることから早急に対応したいとの意見があった。

以上をもって本日の議事を終了したので午後18時30分、議長は閉会を宣した。

上記議事の経過の要領およびその結果を証するためこの議事録を作成し、出席理事及び監事は記名押印する。

平成30年3月20日

一般社団法人輝水会

議長・理事長 手塚 由美 法人印

理事 三嶋 完治 印

同 木畑 実麻 印

同 小川 彰 印

監事 阿部 英雄 印